かしこく　やさしく　たくましく

国府小学校

本校は、国分川に沿った比江の田園地帯に位置し、今から1200～1300年程前、国府が国府小学校東側に置かれていました。土佐日記の作者として名高い紀貫之の館址も学校近くにあります。全校児童は８６名です。校区には国府保育所、北陵中学校があり、保小中連携による教育活動を推進しています。

【学校教育目標】　自立できる子どもの育成

【研究主題】　「自ら学ぶ力の育成」～一人ひとりの考えを深めていくための対話的な学びの工夫～

歴史や伝統文化を学ぶ

校区内に紀貫之館址や国分寺などがあり、歴史や伝統文化を脈々と受け継いできた学校です。未来を担う子どもたちには、こうした歴史や伝統文化を学ぶことを通して、郷土に愛着をもつ心や、郷土を誇りに思う心を育てたいと考えています。

ふれあい俳句教室（全校）
地域の方を講師に迎え、全校児童が古今集の庭で俳句をつくりました。

貫之探訪の旅（6年生）
夏休みに国府史跡保存会の方と比叡山もたて山へ行き、紀貫之の墓前で「土佐日記」を暗唱しました。

門出のまつり（4・5・6年生）
秋に行う門出のまつりで、4・5年生は息の合った「まほろば子ども囃子」の演奏を、6年生は、凛とした声で「土佐日記」の暗唱を行いました。

食育の取組

本校では、日々の給食の時間はもとより、各教科等の中で食育に取り組んでいます。（２０年以上にわたる取組となっています。）食育を進めることを通して、生活習慣を身に付けるとともに、食べ物への感謝、生産者への感謝、調理してくださる方（ご家族）への感謝の心も育てていきたいと考えています。

さつまいもの収穫（1・2年生）
春に植えたさつまいもの収穫をしました。大きなおいもがたくさん！きずつけないようにていねいに、がんばってほりました。

稲刈り（4・5年生）
春に植えた稲が黄金色に実り、夏に稲刈り作業を行いました。地域の方に刈り方を教えてもらいながら、どんどん刈っていきました。

まほろば学習発表会

毎年、秋には、学習したことを保護者や地域の方に伝えるため、「まほろば学習発表会」を行っています。本年度も「見に来てくださる人たちに心を届けたい」という思いで、練習や準備に取り組んでいました。この発表会を通じて、物事をやり遂げることの大切さ、仲間との連帯感、協力することの大切さ、すばらしさを学びました。

1・2年生　劇
「大きなかぶ～国府バージョン」
国府小のキャラクター「ふ～ちゃん」も登場し、会場から温かな笑いが起こっていました。

3・4年生　英語発表
「Let's try!」・合奏「パプリカ」
英語の発表と合奏を披露しました。二つの発表がオリンピックでつながっていました。

5年生　学習発表
「世界の国々の紹介」
英語で学習したおすすめの国を一人一人が紹介しました。南国市の米づくりについても発表しました。

6年生　学習発表
「国府史跡めぐり～地域に思いを馳せて」
地域の歴史や、未来の南国市のことなどを、歌とセリフでつなげて発表しました。

特選俳句作品発表
第３６回土佐日記門出のまつりで特選になった児童が、俳句とそれを作った理由も発表しました。

全校合唱「ビリーブ」
天使の歌声が会場に響きました。